



2022.12.7

新北小1学年

11月の生活目標は、「ぼかぼか言葉をつかおう」でした。自分自身と友だちとの関係を見つめ直す機会とするために、北小全体で人権学習に取り組みました。1年生では、「さきちゃんと ボクと イチゴ」という教材に取り組みました。私たち一人ひとりにはちがう個性を持っています。自分とはちがうさきちゃんの個性を「きれい」と思い、傷つけてしまっていたボク。厳しい態度をとってしまった後、さきちゃんの気持ちを考えて行動するとお互いの気持ちが伝わり、最後は「やっぱり好きかもしれないな」と見方が変わっていくお話です。「自分と違うからといって人を傷つけて良いのかな？みんなだったらどうする？」と子どもたちと考えました。以下は授業後の子どもたちの感想です。

### 「さきちゃんがこまっていたとき、じぶんだったらどうしますか？」

- ・手をつないでいっしょにやさしくつれていく。
- ・「だいじょうぶ。」とこえをかける。
- ・さきちゃんのペースにあわせてあるく。
- ・先生に、「さきちゃんがつかれてるかもしれへんのでゆっくりさきちゃんといきます。」という。
- ・「ゆっくりでいいからあるこうね。」とやさしくいう。

### 「さきちゃんと ボクと イチゴ」の学習をしておもったこと

- ・きずつけることばはつかったらダメ。
- ・人にいやなことをいったらだめなのがわかった。
- ・ともだちにやさしくする。
- ・きつくいうとあいてがきずつくから、やさしく「いっしょにいこう。」という。
- ・「きれい」とかいったらだめ。人それぞれだから。
- ・ともだちにやさしくする。
- ・いやなことをいったらだめなんだなおもった。
- ・「きれい」っていったらいやなきもちになる。

今回、1・2年生は、「さきちゃんとボクとイチゴ」、3・4年生は、「あの子」5・6年生は、「はせがわくんきらいや」の教材に取り組みました。他学年の感想は、学校ホームページのそれぞれの学年ページに掲載していますのでぜひご覧ください。これからも子どもたちと一緒に大切にしていきたいことをじっくりと確かめ合い、お家の方々とも共有していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。